

選挙区	8区	
氏名	浅井明 藤林ふみお	山本正乃
年齢	66	60 55
所属団体	自民党	民主党
現・新	新 現 1期	現 1期
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり問題は当事者だけでなく、家族の問題でもあります。ひきこもりの子らを抱える家族は将来不安とともに孤立感を深めやすく、負担が重いと同時に親にとっては残された時間との闘いであり、大変深刻な問題であります。家族支援の必要性も求められております。※13 ・本県においても岐阜県や沖縄県のような取組を参考として、児童養護施設等の入所児童と企業等がともに喜びを分かち合えるようなサポート体制の仕組みを構築し、社会的養護を必要とする児童に対する地域支援の輪が広がる体制の強化を図るべきと考えます※14 ・小学校、中学校、高校での子供たちの健康教育が大切であります。子供のときから病気や健康の教育を受けることにより、親になったときに適切な育児を行うことができる学校での疾病予防の教育といった取り組みが、長い目で見ると大切ではないかと考えます※53 ・埼玉県は、10万人口当たり医師数の数は全国最下位であり、国公立大学の医学部がない都道府県は埼玉と栃木と岩手であることは既にご承知のとおりであります。 720万県民を擁するこの埼玉に、公的な医師を養成する機関がないことを大変残念に思っているところであります。人の命を守る医師という人的資源を確保するための教育機能に、人とお金をかけるのは当然ではないでしょうか。※71 ・ひきこもり問題は個人的な問題や固有の家族問題として位置付けられるものではなく、社会問題として位置付け、解決していくためにも、私たちがサポートしますよという温かいメッセージをひきこもり者とご家族に届くまで発信し続けることが大事なことではないかと思います。 国も推進しているひきこもりに特化した専門相談窓口としての機能を有するひきこもり地域支援センターを設置し、訪問活動等を中心とした支援策のさらなる充実強化を図るべきではないかと考えます※75 ・地域格差のない学校環境整備、教育支援施策を推進します。※161 ・子育て支援施策を推進します。※162 	<ul style="list-style-type: none"> ・脱法であろうと違法であろうと薬物は心身に有害であることを徹底して伝えること、また、脱法ハーブなど最新の状況を現場の先生方にも伝えていくことが重要と考えます。※64 ・(特別支援学校の)授業時間をきちんと確保することは当然の義務であり、授業時間不足を早急に是正すべきと考えます※65 ・重複障害のある児童生徒に対する教科学習については、特別支援教育における課題であると考えています。 可能な限り特別支援学校の時間割にも教科・科目を示す必要があるのではないか。 また、授業内容の充実には更なる教員の研修が必要と考えます※66 ・保育所や学童保育室を増やし、安心して働きながら子育てできる社会をつくります。 福祉、保健、介護、医療を支える人材の育成を進めます。 児童、生徒の学習環境の充実をはかります。 インターネット問題対策を強化します。※179 ・子どものインターネット問題対策※188

災害	<p>・東京都文京区では中高層マンションのエレベーター閉じ込め対策として、地震で停止したエレベーターに閉じ込められた際に備え、エレベーターに飲料水や非常用トイレなど防災用品の設置に対して一定の支援策を講じております。本県における分譲マンション戸数は現在37万7千戸であり、エレベーターの設置基数は事業所とマンション合わせて約2万7千基となっているところであります。本県においても、中高層マンションに対する支援とともに、高層ビル事業所等に対する対策を講じるべきではないかと考えます※55</p> <p>・この震災を契機として、地域建設業の果たす重要な役割が再認識されたところであります。今回の大震災から得た教訓は、想定外のことが起きるということと、その想定外のことに対して備えておくということであります。災害への安全保証といった面からも、危機管理産業である地域の建設事業者を維持・存続させなければならないと考えるところであります。については、災害時に重要な役割を担う地域建設業をどのように維持していくのかという方策を県としても検討すべきではないかと考えます※67</p>	
公共事業	<p>・私の地元でも綾瀬川や元荒川、新方川をきれいにする会が定期的に川の清掃活動や生物調査などを実施しています。私も会員の一人として年2回の清掃活動等に参加しております※12</p> <p>・高度成長期に建造した本県の公共インフラの再点検、メンテナンスも重要なときを迎えるとともに、県が決定した都市計画道路の整備率も53.4パーセントであり、さらなる促進を図る必要があるのではないかでしょうか。国の対策を待つのではなく、県としても雇用の創出、経済の活性化、景気回復のために、命を守る防災・減災のための公共事業等に思い切った財政措置を講ずるべきではないかと考えます※68</p> <p>・越谷市と吉川市を結ぶ「吉川橋」の老朽化にともない、皆様の安心・安全のため、公明党 埼玉県議会議員「藤林富美雄(ふじばやしふみお)」が仮橋設置に尽力しました！※168</p>	<p>・平成24年度に県と越谷市が連携し、浸水被害の要因分析や浸水被害を軽減する対策を検討する河川・下水道事業調整協議会を設置して、県が実施する河川整備と市が行う下水道整備を効果的に進める取組が行われていると聞いております。近年、増加傾向と言われているゲリラ豪雨対策としても大変有効であると考えております。※141</p> <p>・大相模調節池の水辺等の利活用※190</p>

福祉 障がい者		<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムの確立で、高齢者や障がいのある人が、地域の中でいきいきと暮らせる社会をつくります。※177 ・障がい者の就業支援※186 ・特別支援学校の授業の改善※187
福祉 高齢者		<ul style="list-style-type: none"> ・超高齢社会へと加速する中で、介護職に携わる人材は今後さらに必要となってまいります。あらゆる効果的な施策を考え、介護職で働く職員としての魅力と誇りが得られるような支援策が求められるところであります。本県においてもこうした神奈川県の取り組みを参考に、介護現場で懸命に働く介護職員をしっかりと応援すべきと考えます※72 ・こうした新たな高齢者向け住宅ではありますが、家賃は近隣の相場価格が設定され、管理費や共益費、生活相談などのサービス費を合わせますと月額13から17万円といった費用負担となってしまい、低所得者に対する課題があります。こうした家賃補助制度を導入することにより、低所得者の方も安心して暮らすことができる住まいの確保とともに、供給の促進も図ることとしております。本県においても、安否確認や生活相談付きの高齢者向け住宅がより低価格で質の高いサービスが提供できるよう、大阪府のような支援措置を講じるべきと考えます※73 ・高齢者、障がい者が安心して暮らせる街づくりに努めます。※163 <ul style="list-style-type: none"> ・今後は埼玉県ではサポーターの数を増やしていくことはもちろん大切ですが、それに加えて現在のサポーターのワンランク上に位置するスーパー・サポーター、名称はいろいろお考えいただければいいんですけれども、例えばスーパー・サポーターを新たに設けて、サポーター養成講習の講師を務めていただいてはいかがでしょうか。行政と住民ボランティアのコラボにもなり、大変有効であると考えます。※139 ・地域包括ケアシステムの確立で、高齢者や障がいのある人が、地域の中でいきいきと暮らせる社会をつくります。※178 ・介護体制の充実 健康長寿プロジェクトの推進 ・薬局を活用した健康情報拠点の支援※184

	・周産期母子医療センターが設置されている地域を見ると、さいたま市を中心に東南部地域に		

医療

偏ってしまっているのではないかと思います。しかも、産科、産婦人科を標榜する医療施設が減少する中で、同じ東部地域でも人口100万人を擁する東部医療圏には周産期母子医療センターがありません。この偏在を解消する受け皿として、東部地域の重篤患者を受け入れる第三次の救命救急センターを担う獨協医科大学越谷病院において、周産期母子医療センターとしての機能強化とともに、周産期医療に携わる医療機関同士が連携する体制整備を図る必要があるのではないかと考えます※51

・私の地元越谷市でも、越谷市立病院の看護師不足による8階病棟の休止に危機感を持ち、医療を守るために何かをしたいと考えた市民によって作られた団体として、地域医療を考える市民の会が活動しております。こうして活動する団体を、県内全ての市町村において育成、支援していくべきではないかと考えます※52

・胃がんから埼玉県民の命を守るために、全国に先駆け県内市町村との連携を図り、普及促進に向けた対策を講じるべきではないかと考えます※54

・埼玉県は、10万人口当たり医師数の数は全国最下位であり、国公立大学の医学部がない都道府県は埼玉と栃木と岩手であることは既にご承知のとおりであります。

720万県民を擁するこの埼玉に、公的な医師を養成する機関がないことを大変残念に思っているところであります。人の命を守る医師という人的資源を確保するための教育機能に、人とお金をかけるのは当然ではないでしょうか。※70

・総合周産期母子医療の充実強化に取り組みます。※165

・お母さんの安心・安全な出産のために、藤林富美雄(ふじばやしふみお)が、獨協医科大学-学越谷病院の増床に尽力しました！※169

・在宅医療の現状を人口10万人当たりの全国平均と比較してみると、在宅療養支援病院数は全国平均で0.41ですが、埼玉県は0.27、三重県、山口県と並んで全国31位です。診療所で見ると全国平均10.1ですが、埼玉県は6.1、沖縄県と並んで全国36位です。訪問看護事業所は全国平均6.8ですが、埼玉県は3.6、全国46位です。医療資源の多くが全国平均を下回っています。埼玉県の早急な在宅医療体制の整備が必要と考えます。

・超高齢社会を迎えるにあたり、医療機関の受け入れに限界が生じることが予想される中で在宅医療の充実は不可欠です。

・在宅医療においてもチーム医療や多職種協働を進めるためには、IT技術を活用して多職種が患者情報を共有するシステムがあれば良いのではないかと思っています。※63

・この基金の財源が社会保障と税の一体改革による消費税増収分であることを踏まえると、県は事業の決定に当たり、特に公正性や中立性を確保することが重要と考えます。そのためには、県医師会、県歯科医師会、県看護協会など幅広い関係団体の意見を聞くのはもちろんのこと、現場を抱える医療機関や市町村の意見も十分に踏まえる必要があると考えます。県は、市町村や医療機関をはじめとする幅広い関係者の意見を反映するべきと考えます※137

・地域医療の維持とその充実を図るために、医療人材の確保・育成が緊急の課題となっています。特に、医療現場においては労働環境の悪化により、医師や看護師をはじめとする医療従事者の離職、人員不足が地域医療を守る病院の運営自体に大きな影響を及ぼします。※138

・健康寿命を伸ばすためには、日頃から自分の健康に关心を持ち、自分で健康管理をするという習慣を持つことが必要です。

厚生労働省では、4月に臨床検査技師法の告示を改正し、薬局等で自己血糖測定を可能としました。薬剤師などがその検査結果を渡しながら、一般的な食事や運動についてのアドバイスをしたり、受診を勧めたりするというものです。何年も健康診断から遠ざかっている人が買い物をしながら薬局の店頭で気軽に血液検査ができることにより、自分の健康に关心を持つことが可能になりました。こうした取組が広がることで、自分の健康は自分で管理するという、いわゆるセルフメディケーションの普及へとつながるのではないかでしょうか。生活習慣病に係る費用を早期の予防、健康管理に係る投資にシフトすることにより、医療費の抑制にもつながります。

例えば、人工透析は年間500万円かかると言われておりますが、早期に予防することにより、この経費が削減されます。セルフメディケーションを進めていくためには、地域に密着した健康情報拠点として薬局や薬剤師が果たす役割が今後ますます重要となってきます。

そこで、健康情報拠点の推進に向けて薬局を支援すべきと考えます※140

・行政(消防等)と医療機関の連携を促進し、救急体制の充実に努めます。
・救急医療・小児医療・在宅医療・歯科口腔医療の充実

・医師・看護師不足の解消※183

町おこし	<ul style="list-style-type: none"> 現在、県が取り組んでいる補助事業として商店街に対する商店街施設整備事業などの3事業がありますが、個別に支援するという考え方から、今ある個別の支援策を統合し、さらなる補助事業の充実強化を図った上で、商店街活性化総合支援事業として各商店会からのニーズに沿った弾力的な運用を図ってはどうかと考えます 商店街のにぎわいを創出する活力の源は、魚や八百屋、肉屋の生鮮三品の存在であります。しかし、今では商店街から活力の源であった威勢のいい掛け声が消えてしまっているのではないかでしょうか。最寄り品である生鮮三品は毎日のものであります。消費者が毎日新鮮なものを求め、足を運ぶことにより、必然的に回遊性が生まれ、商店街全体の活力とにぎわいの創出につながってきたのではないかと思います。今再び魚屋、肉屋、八百屋といった生鮮産品を扱う業種に着目をし、ワンストップ化と消費者とのフェース・ツー・フェースの魅力ある戦略を展開する商店街への支援策を図ってはどうかと考えます※69 地域経済の活性化、雇用対策を推進します。※166 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の農業を守り地産地消をすすめ、安全な「食」をつくります。※181
その他	<ul style="list-style-type: none"> 防犯施策の推進、警察力の強化に努めます。※167 	<ul style="list-style-type: none"> 雇用の安定をすすめる企業を応援します。 障がいのある人や子育て中の女性の雇用をすすめます。 NPO等の公共サービス的活動を支援します。 公共サービス基本条例、公契約条例の制定を目指します。※180 空き家対策、防犯対策、交通安全対策、振り込め詐欺対策を進めます。 自然エネルギー、資源循環型社会の構築を目指します。※182 埼玉版ウーマノミクス* 1) の推進 サイトや「COCO(ココ)オフィス」の改善 県庁の女性管理職の現6.3%を将来は20%に フードバンク活動* 2) 活性化のための支援※185 警察官の増員 危険ドラッグ条例の制定および関係NPOの支援も強化※189

※12 埼玉県議会 平成27年2月定例会
市町村整備型合併処理浄化槽の整備促進について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2702-f081.html>

※13 埼玉県議会 平成27年2月定例会

「ひきこもり地域支援センター」の設置と訪問活動を中心とした支援策について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2702-f060.html>

※14 埼玉県議会 平成27年2月定例会

児童養護施設等に対するサポート体制の充実について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2702-f070.html>

※51 埼玉県議会 平成25年6月定例会

安心・安全な出産体制の整備促進について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-h030.html>

※52 埼玉県議会 平成25年6月定例会

地域医療を守るための普及促進活動について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-h052.html>

※53 埼玉県議会 平成25年6月定例会

学校における健康に関する教育の推進について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-h053.html>

※54 埼玉県議会 平成25年6月定例会

胃がんリスク検診の普及促進について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-h060.html>

※55 埼玉県議会 平成25年6月定例会

災害時のエレベーター停止に伴う防災用品の設置について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-h081.html>

※67 埼玉県議会 平成24年12月定例会

地域建設業の維持と支援策について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-c013.html>

※68 埼玉県議会 平成24年12月定例会

地域建設業の維持と支援策について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-c013.html>

※69 埼玉県議会 平成24年12月定例会

商店街活性化への支援策について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-c014.html>

※70 埼玉県議会 平成24年12月定例会

埼玉県立大学への医学部設置について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-c020.html>

※71 埼玉県議会 平成24年12月定例会

埼玉県立大学への医学部設置について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-c020.html>

※72 埼玉県議会 平成24年12月定例会

介護職員への支援策とイメージアップについて

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-c030.html>

※73 埼玉県議会 平成24年12月定例会

サービス付き高齢者向け住宅の入居者支援等について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-c040.html>

※74 埼玉県議会 平成24年12月定例会

医療的ケアを必要とする児童生徒への支援について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-c050.html>

※75 埼玉県議会 平成24年12月定例会

ひきこもり対策の充実・強化について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-c070.html>

※161 藤林ふみおホームページ

藤林ふみおは目指します

<http://fujibayashi-f.com/vision.html>

※63 埼玉県議会 平成25年2月定例会

在宅医療体制の充実について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2502-f030.html>

※64 埼玉県議会 平成25年2月定例会

学校教育における脱法ハーブ対策について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2502-f050.html>

※65 埼玉県議会 平成25年2月定例会

特別支援学校の授業の充実について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2502-f060.html>

※66 埼玉県議会 平成25年2月定例会

特別支援学校の授業の充実について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2502-f060.html>

※137 埼玉県議会 平成26年9月定例会

新たな財政支援制度について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-b031.html>

※138 埼玉県議会 平成26年9月定例会

医療勤務環境改善支援センターの進捗状況について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-b032.html>

※139 埼玉県議会 平成26年9月定例会

健康長寿サポートについて

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-b041.html>

※140 埼玉県議会 平成26年9月定例会

薬局を活用した健康情報拠点について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-b042.html>

※141 埼玉県議会 平成26年9月定例会

新方川の整備について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-b062.html>

※176 山本正乃ホームページ

政策・実績

<http://y-masano.jp/policy>

※177 山本正乃ホームページ

政策・実績

<http://y-masano.jp/policy>

※178 山本正乃ホームページ

政策・実績

[https://y-masano.jp/policy](http://y-masano.jp/policy)

※179 山本正乃ホームページ

政策・実績

[https://y-masano.jp/policy](http://y-masano.jp/policy)

※180 山本正乃ホームページ

政策・実績

[https://y-masano.jp/policy](http://y-masano.jp/policy)

※181 山本正乃ホームページ

政策・実績

[https://y-masano.jp/policy](http://y-masano.jp/policy)

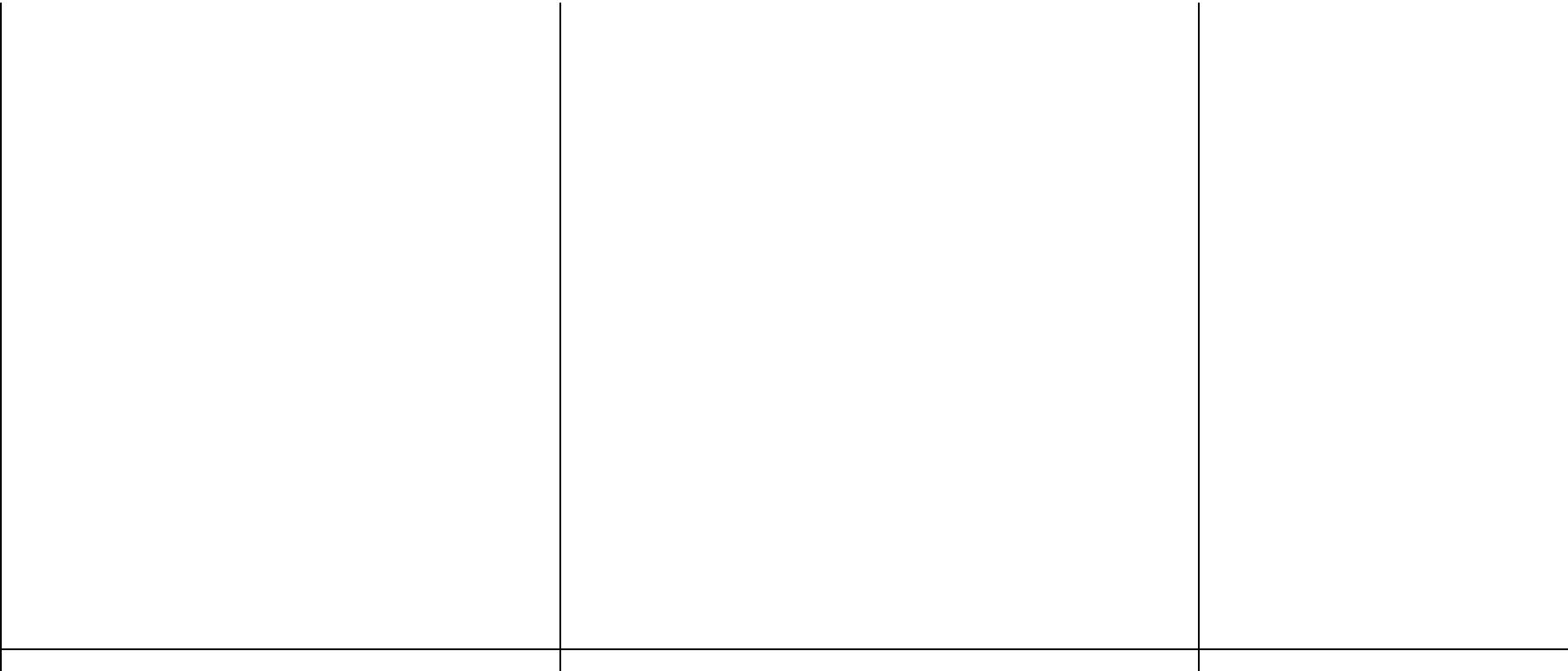
※162 藤林ふみおホームページ
藤林ふみおは目指します
<http://fujibayashi-f.com/vision.html>
※163 藤林ふみおホームページ
藤林ふみおは目指します
<http://fujibayashi-f.com/vision.html>
※164 藤林ふみおホームページ
藤林ふみおは目指します
<http://fujibayashi-f.com/vision.html>
※165 藤林ふみおホームページ
藤林ふみおは目指します
<http://fujibayashi-f.com/vision.html>
※166 藤林ふみおホームページ
藤林ふみおは目指します
<http://fujibayashi-f.com/vision.html>
※167 藤林ふみおホームページ
藤林ふみおは目指します
<http://fujibayashi-f.com/vision.html>
※168 YouTube 藤林ふみおの実績Ⅱ～吉川橋の架け替え編～
https://www.youtube.com/watch?v=ju_nyy7CRz4
※169 YouTube 藤林ふみおの実績Ⅲ～周産期母子医療センター増床編～
<https://www.youtube.com/watch?v=viMDHoqEDm4>

※182 山本正乃ホームページ
政策・実績
<http://y-masano.jp/policy>
※183 山本正乃ホームページ
政策・実績
<http://y-masano.jp/policy>
※184 山本正乃ホームページ
政策・実績
<http://y-masano.jp/policy>
※185 山本正乃ホームページ
政策・実績
<http://y-masano.jp/policy>
※186 山本正乃ホームページ
政策・実績
<http://y-masano.jp/policy>
※187 山本正乃ホームページ
政策・実績
<http://y-masano.jp/policy>
※188 山本正乃ホームページ
政策・実績
<http://y-masano.jp/policy>
※189 山本正乃ホームページ
政策・実績
<http://y-masano.jp/policy>
※190 山本正乃ホームページ
政策・実績
<http://y-masano.jp/policy>

金子まさえ	藤原慎也	中島たかし
67	37	40
共産党	プロジェクトせんたく	無所属
新	現 1期	新
・保育所・学童保育室の拡充、少人数学級の実現など子育て支援、教育の充実に力をつきます。※197	<p>・今回の(県立高校の日本史教科書)採択は、指導資料集ありきで後は学校任せとも受け取れます、本当に大丈夫なのでしょうか。私どもは、未来を担う生徒たちに間違った歴史ではなく真実を伝えていただきたい、その思いたけであります。教育委員会委員長ならびに教育長に、この生徒にも配られないどう公平性を担保できるのかよく分からぬ指導資料集の中身、今後の方向性についてお伺いをいたします。※40</p> <p>・議論が多く、長年にわたる課題である教員の多忙化を改善していくために、報告を基にした対策を実施することはもちろんですが、その検証を更なる改善が必要であると考えます。会議を行うことばかりが必ずしも良いこととは思いませんが、しっかりと多忙化対策の調査、検証といったPDCAサイクルの確立をしていただきたいと思います。</p> <p>今回のOECDの調査には仕事の満足度等の調査もありました。日本の傾向は悪いものではなく、教員であることを肯定的に捉えていると思われます。今後、多忙化対策は勤務時間や業務負担だけでなく、子供たちのために指導すること、子供たちを導く教員という立場により自信と誇りを持てるようにすることも重要と考えます※146</p> <p>・制度についても不明点が多かったことで園側の不安が解消されず、将来像が描けないことが大きいと思われます。同様に、返上について財源の不足で運営費の補助水準が低くなる見通しなど、これまでの運営が維持できないとの判断があると思われます。</p> <p>待機児童解消の切り札として期待されたこども園ですが、移行がなければ保育施設の増加にはなりません。そして、認定返上がり相次げば保育の受け皿が増えないだけでなく、地域の拠点として担ってきた子育て支援事業まで後退する可能性もあります。</p> <p>現場である幼稚園等の不安解消、制度の円滑な導入のためにも、国により一層の情報提供を働き掛け、しっかりと伝えていくことが大切であると考えます※147</p>	

<p>・東日本大震災と福島原発の被災地復興のためにみなさんと力を合わせ全力でとりくみます。※198</p> <p>・川柳地域に老人福祉センター増設、バス路線の拡充、治水・消防・防災対策の拡充、自然エネルギーの促進など、誰もが安心して暮らせるまちづくりに全力をつくします。※199</p>	<p>・被災者の皆さん、特に高齢者や子どものいるご家庭は、できるだけ生活圏を変えずに片づけや建て替えを進めたいと願っております。何より、住み慣れた地域であれば、友人、知人と励まし合い、助け合うことも容易であると思います。被災者が住み慣れた地域にできるだけ残れるよう、民間賃貸住宅を住宅支援の選択肢に加えることはできないでしょうか。※37</p> <p>・帰宅困難者の一時滞在施設協力企業について、その負担やリスクをできるだけ軽減する必要があると考えます。滞在者対応、設備、備蓄の確保など各企業が別途検討、対策を行うことは負担が大きいと考えます。マニュアル作成など行政の支援が必要ではないでしょうか。※148</p> <p>・災害時には地域の隅々まで物資等を着実に届ける必要があり、そのためには災害に強い緊急輸送道路網の確保が求められております。本県では緊急輸送道路に係る橋りょうや周辺建物の耐震化を推進し、その実用性の確保に努めていると聞いておりますが、最終的に県民まで物資等を届けるには、骨格となる緊急輸送道路網が重要と考えます。※149</p> <p>・○安心・安全「防犯、防災、医療、介護、日常生活の安心・安全強化」 防犯、防災、医療、介護といった安心・安全に関わる分野の体制づくりを、地域の取り組みを支援、強化するとともに、長期的・広域的に促進します。※191</p>	<p>・いざという時に、埼玉が首都圏を支えるために、首都直下型の震災に対する現実的な備えとして、複数の国道と高速道路へのアクセスの良い埼玉県南東部、越谷市に、広域防災支援基地、災害時支援中継拠点を誘致し、震災に強いまち越谷を目指します。</p>
<p>・川柳地域に老人福祉センター増設、バス路線の拡充、治水・消防・防災対策の拡充、自然エネルギーの促進など、誰もが安心して暮らせるまちづくりに全力をつくします。※200</p>		

<p>・川柳地域に老人福祉センター増設、バス路線の拡充、治水・消防・防災対策の拡充、自然エネルギーの促進など、誰もが安心して暮らせるまちづくりに全力をつくします。※201</p>	<p>○安心・安全「防犯、防災、医療、介護、日常生活の安心・安全強化」 防犯、防災、医療、介護といった安心・安全に関わる分野の体制づくりを、地域の取り組みを支援、強化するとともに、長期的・広域的に促進します。※192</p> <p>・○健康・福祉「健康で生き生きと過ごす」 生涯スポーツの振興や施設、広場等の拡充、有効利用を図り、子どもからお年寄りまで誰もが健康に生きることの楽しみや喜びを実感できる街を目指します。※194</p>	<p>・だれもが自分らしく、いつまでも元気に暮らせる支え合いのまちづくりのために、超高齢化社会を迎える中で、生活の質を維持してゆくためには、地域の支え合い=絆が大切です。 地域・行政・政治が一体となって地域力を高め、人が支え合う、支え合える、絆の深いまち越谷をめざします。</p>



・国保税や介護保険料の負担軽減、救急医療の充実など暮らし・福祉、医療の充実をすすめます。※202

・こうした利便を与えてくれる行政サービスに県民が慣れることには、反作用もあるのではないかでしょうか。

例えば、医療費助成は大きなコストがかかるほか、いわゆるコンビニ受診を生むと言われています。この結果、医療費の増加のみならず、疲弊した医師の退職により医療崩壊の危機が現実になろうとしています。また、救急車のタクシ一代わりの利用が増え、医療費が増加するとともに、救急現場では真に必要な患者がたらい回しにされ、死亡に至るケースも出てきています。このまま適正な利用が行われない事態が続けば、結果的に医療費助成を縮小する、また、救急車を有料化するというような結果を招くことになると考えます。※38

・やはり多くの皆様に#8000が認知されることの大変重要であると考えます。子供がいる、関わりがあるといった関心の高い方だけでなく、いざというときには誰もの頭に浮かぶことが大切であり、極端に言えば119番と同様の認知度であってよいのではないでしょうか。※145

- ・○安心・安全「防犯、防災、医療、介護、日常生活の安心・安全強化」
防犯、防災、医療、介護といった安心・安全に関わる分野の体制づくりを地域の取り組みを支援、強化するとともに、長期的・広域的に促進します。※193

<p>・住宅リフォーム助成制度の創設や産業振興で地域経済の活性化をすすめます※203</p>	<p>・安倍内閣が掲げた地方創生の中身については、来年度予算においてより明確になると思いますが、今後地方の力を生かしていくためには、人口減少の下、多くの地方自治体が都市計画等の再点検が必要になります。その実効性を高めるために、権限、財源等の移譲を進め、地方自治体でまちづくりの自由度を高める必要があると考えます。※142</p>	<p>・「越谷ブランド」のトップセールスマントとして働きます。 そして越谷から「埼玉ブランド」の再起動、再構築をめざします。 日本の誇るべき伝統工芸品や、モノづくりの精神をしっかりと見直し、これらの要素を現代の商品開発に還元します。 また、これまでメディアの仕事に関わってきた経験を生かし、少ない予算でも越谷市の知名度・イメージを向上させることのできる、効果的なメディア戦略を展開し、文化・芸術発信のまち越谷をめざします。</p>
<p>・平和憲法を守り、暮らしに生かす政治をすすめます。※204</p> <p>・日本農業を破壊するTPP参加は許せません。低所得者ほど重い負担となる消費税増税は断固反対。※205</p>	<p>・例年110番通報の約3割が不要・不急の通報であり、本当に必要な通報を妨げる恐れがあります。生死を分かつ通報に対応が遅れる可能性もあります。このような事態は大変憂慮されるべきものであり、県民にとって安心・安全を阻害されている事態と言えるのではないでしょうか。より一層の#9110の活用周知とともに、不要・不急の110番を撲滅すべく、悪質ないたずらには毅然とした態度で臨んでいただきたいと思います※39</p> <p>・今後青少年、若年層を中心に危険ドラッグが蔓延することが危惧され、依然安心できる状況ではありません。また、危険ドラッグをきっかけとして麻薬等の薬物使用につながることも懸念されております。少しでも早く大きな事故や犯罪につながる前に手を打たなければなりません。 埼玉県でも薬物対策は様々に行ってきたところとは思いますが、国の法整備を待たずともできる条例制定による規制や取り締まりは、素早く柔軟に対応ができる、大変有効なものと考えます。 昨今の犯罪動向を鑑みれば、埼玉県だけではなく、近隣都県も含めた広域での共通ルールづくりも法整備以前にできれば、広域での規制の実績となる点などを考えると、必要性は高いと考えます。※143</p> <p>・今後、サイバー犯罪はますます増加していくことが予想されますが、県民への啓蒙活動はもちろんのこと、専門性が高く悪質、巧妙化する犯罪に対しては、警察の対応力の強化とともに、専門的知識を有する民間事業者との連携がより必要になると考えます。また、子供たちが犯罪に巻き込まれる芽をつむことも警察や行政だけでなく、民間事業者の協力が必要と考えます。※144</p> <p>・○地域振興「県と市の連携した街づくり」 県と市が連携、協力し、都市基盤整備、企業誘致を進めます。また、市民の様々な活動、取り組みと連携して地域のブランド価値向上を支援します。※195</p>	<p>・段階的に長時間労働を是正し、もっと女性が安心して働ける社会へ、育児環境の充実と共に、段階的に長時間労働を減少させるための施策を実現し、全ての女性が安心して働ける社会をめざします。また、男女の体の機能の違い(体力差や、出産・育児の際の機能の違い)は、尊重され守るべきものと考え、女性を守り、子育てを守る越谷のまちづくりを進めます。</p>

※197 金子まさえ
金子まさえのかけある記 金子まさえのお約束
<http://kakearuki.blog.shinobi.jp/Entry/4/>
※198 金子まさえ
金子まさえのかけある記 金子まさえのお約束
<http://kakearuki.blog.shinobi.jp/Entry/5/>
※199 金子まさえ
金子まさえのかけある記 金子まさえのお約束
<http://kakearuki.blog.shinobi.jp/Entry/6/>
※200 金子まさえ
金子まさえのかけある記 金子まさえのお約束
<http://kakearuki.blog.shinobi.jp/Entry/7/>
※201 金子まさえ
金子まさえのかけある記 金子まさえのお約束
<http://kakearuki.blog.shinobi.jp/Entry/8/>
※202 金子まさえ
金子まさえのかけある記 金子まさえのお約束
<http://kakearuki.blog.shinobi.jp/Entry/9/>
※203 金子まさえ
金子まさえのかけある記 金子まさえのお約束
<http://kakearuki.blog.shinobi.jp/Entry/10/>
※204 金子まさえ
金子まさえのかけある記 金子まさえのお約束
<http://kakearuki.blog.shinobi.jp/Entry/11/>
※205 金子まさえ
金子まさえのかけある記 金子まさえのお約束
<http://kakearuki.blog.shinobi.jp/Entry/12/>

※37 埼玉県議会 平成25年9月定例会
被災者・被災地支援について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2509-e010.html>
※38 埼玉県議会 平成25年9月定例会
医療分野の「民主主義のワナ」の解消に向けて
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2509-e030.html>
※39 埼玉県議会 平成25年9月定例会
不要・不急な110番通報について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2509-e040.html>
※40 埼玉県議会 平成25年9月定例会
県立高校の日本史教科書採択問題について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2509-e060.html>
※142 埼玉県議会 平成26年9月定例会
地方創生と地方分権について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-e010.html>
※143 埼玉県議会 平成26年9月定例会
薬物乱用の低年齢化を防ぐためにも～危険ドラッグ対策～
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-e020.html>
※144 埼玉県議会 平成26年9月定例会
サイバー犯罪対策について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-e030.html>
※145 埼玉県議会 平成26年9月定例会
#8000の認知度について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-e060.html>
※146 埼玉県議会 平成26年9月定例会
子供達と向き合う時間を～教員の多忙化対策～
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-e070.html>
※147 埼玉県議会 平成26年9月定例会
子ども・子育て支援新制度について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-e090.html>
※148 埼玉県議会 平成26年9月定例会
帰宅困難者対策について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-e101.html>
※149 埼玉県議会 平成26年9月定例会
緊急輸送道路網について
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-e102.html>
※191 ふじさわ慎也ホームページ
埼玉県政を、郷土・越谷の空の下で考える
<http://top.fujisawa-shinya.com/modules/tinyd0/index.php?id=5>
※192 ふじさわ慎也ホームページ
埼玉県政を、郷土・越谷の空の下で考える
<http://top.fujisawa-shinya.com/modules/tinyd0/index.php?id=6>
※193 ふじさわ慎也ホームページ
埼玉県政を、郷土・越谷の空の下で考える
<http://top.fujisawa-shinya.com/modules/tinyd0/index.php?id=7>

※ 上記すべて 中島たかし ホームページ
思い・政策
<http://www.takashi-nakajima.com manifesto/>

※194 ふじさわ慎也ホームページ
埼玉県政を、郷土・越谷の空の下で考える
<http://top.fujisawa-shinya.com/modules/tinyd0/index.php?id=8>

※195 ふじさわ慎也ホームページ
埼玉県政を、郷土・越谷の空の下で考える
<http://top.fujisawa-shinya.com/modules/tinyd0/index.php?id=9>

※196 ふじさわ慎也ホームページ
埼玉県政を、郷土・越谷の空の下で考える
<http://top.fujisawa-shinya.com/modules/tinyd0/index.php?id=10>